

## 卒業する今

新しい一歩を踏み出す人、  
仲間を送り出す人——。  
各部の方に、今の思いをききました。



## 幼稚園 Kindergarten

### 卒園するいま、思うこと

伊藤 舞 幼稚園年長組保護者

卒園まであと1年になった昨今の今頃、突然の休園と今までに経験したことのない世の中の様子に不安な気持ちでいっぱいになりました。幼稚園生活最後の1年をどんなふうにご過ごすのか、お友達とたくさん遊んでキャンプに行って、ますます成長していく子どもたちを当たり前のように考えていたのに、当たり前の中の世の中はなくなり今何をするべきか向き合わなければいけない日々でした。

しかし子どもたちは遅く、遊びにも行けずお友達にも会えない毎日でも前向きに生活し、初等部や中等部の姉妹たちはオンライン授業にも友達とのテレビ電話にも慣れ、気が付けばあっという間の1年でした。当たり前の生活のありがたさや、お友達と会えることの幸せをより感じる1年だったように思います。

休園中もお手紙やメールで子どもたちに語り掛けてくださった先生方、いつもお祈りしてくださった皆様に心から感謝し、卒園する子どもたちの背中を力強く押せる親でありたいと思います。卒園おめでとう。

### いつも神さまと共に

橋本治奈 幼稚園教諭

藤田晨平 幼稚園教諭

入園した時には神さまのことを知らなかった子どもも、幼稚園で神さまのお話を聴く時や祈る時を大切に過ごす中で、それぞれが神さまと出会っていきます。幼稚園だけではなく、ご家庭でも教会生活や日々の祈りの時を大切に過ごして下さっていることで、神さまへの信頼や感謝の心が培われていきます。年長組の子どもたちと集まりをしていると、「今日は私がお祈りしたい」と言う声が次々と上がります。「今日休んでいる〇〇ちゃんが元気になりますように」「今日も楽しく遊べるのが本当に嬉しいです」「イエスさまを信じる人がたくさん増えますように」など、誰かのことを想って小さな手を合わせて、心を込めて祈る姿があります。

幼稚園で何度も聴いたみ言葉の1つに「いつも喜んでいなさい。絶えず祈りなさい。どんなことにも感謝しなさい。(テサロニケの信徒への手紙Ⅰ 5章16～18節)」とありましたね。これからも、どんな時でも神さまは傍にいて守ってくださいますから、安心して、そして感謝して歩んでいけますようにお祈りしています。



クリスマスページェント



年長アトリエ